



平成27年7月8日

各 位

上場会社名 株式会社ト一セ
 代表者 代表取締役社長 齋藤 茂
 (コード番号 4728)
 問合せ先責任者 取締役コーポレート部門統括 渡辺 康人
 (TEL 075-342-2525)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年10月10日に公表いたしました平成27年8月期(平成26年9月1日～平成27年8月31日)の連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,808	515	544	217	29.35
今回修正予想(B)	5,551	490	642	352	47.20
増減額(B-A)	△256	△24	98	134	
増減率(%)	△4.4	△4.8	18.1	61.6	
(ご参考)前期実績 (平成26年8月期)	5,272	391	435	195	26.37

修正の理由

ゲームソフト業界におきましては、据置型ゲーム機の本格的な普及に向けた顧客の開発需要の変化や、スマートフォン向けゲーム市場の拡大を背景に、顧客からの受注や引き合いの状況は好調に推移しました。一方で、開発プロジェクトの高度化・大型化に伴って、開発プロジェクトにおける顧客の品質管理及び進捗管理には慎重さも見られ、顧客による開発案件の見直しや仕様の追加・変更が顕著となりました。

売上高につきましては、このような事業環境を受けて、当第3四半期連結累計期間(平成26年9月1日～平成27年5月31日)においては当初計画を上回る形で推移したものの、ゲームソフト開発事業において顧客による仕様の変更や開発プロジェクトの大型化によって、開発完了時期が来期以降にずれ込んだ大型案件が発生したことなどから、当第4四半期連結会計期間(平成27年6月1日～平成27年8月31日)の売上高が減少し、当初予想を下回る見込みです。

利益面につきましては、上述の理由から当第4四半期連結会計期間の売上総利益が減少する影響から、営業利益は当初予想を下回る見込みです。一方、経常利益につきましては、円安の進行に伴い、当社が保有する外貨建資産の為替差益や投資有価証券評価益などの営業外収益が予想よりも増加したことで当初予想を上回る見込みです。また、当期純利益につきましては、持分変動利益、為替換算調整勘定取崩益を特別利益として計上したほか、修正後の経常利益から法人税等を考慮した結果、当初予想を大幅に上回る見込みです。

※なお、本資料に記述されている予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスク及び不確実性を包含しております。実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上